様式1

令和5年度　ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する長門石小学校プラン

《学校の教育目標》　一人ひとりが、いきいきとかがやく学校の創造

〈本年度 学校の重点目標〉　つながりをつくり続ける子どもの育成

各教科の基礎的・基本的な生きて働く知識・技能を習得

【つくる力】

課題解決のために対話したり協力したりしてよりよい解決策を見出し課題を解決していく。

【つなぐ力】

夢や目標を持ち、困難を乗り越える強い意志、簡単に折れない柔軟性を持って行動することができる。

【つらぬく力】

学びをつなぐ授業

①学力向上プラン「視点2」に記載

②算数科を中心に自分の考えをつくる活動（毎時間）・振り返り活動の充実（毎単元）

【成果指標】毎自分の考えを持つことができた。自分の成長を感じることができたと答える児童の割合が80%以

③クロームブックを使った学習と活動を展開する。

【成果指標】一日3回以上、毎日クロームブックを使ったとこたえる児童の割合が90%以上。

④やりとりを位置付けた授業を展開する（単元に1時間以上）とともに、ALTとの役割を明確にした授業を展開する（英語での会話学習が楽しいと答える児童の割合が85%）。

笑顔の先生

①学力向上プラン「視点4」に記載

②学級事務や会議など時期・時間・内容を明確にもって行う。

【成果指標】「段取りを持って仕事に取り組むことができた」とこたえる教職員の割合が80%以上（学期一回以上）

協働する学校・家庭・地域

①地域学校協議会プラン「提言①」参照

②地域学校協議会プラン「提言②」参照

③学力向上プラン「視点5」に記載

楽しい学校

①「アクションプラン」の確実な遂行（毎日）と、主任児童委員会を活用したSSWや家庭子ども相談課等と連携した不登校児童への対応を強化する（毎月）。

【成果指標】不登校児童の割合が前年度比80%以下

②あらゆる場面を想定した避難訓練を実施し、自分の身を自分で守ることができる子どもを育てる。火災、地震、防犯、水害の基本訓練の実施（各1回）避難訓練の実施（年2回）。

③学級目標の達成に向けた活動を実施し、学級の伸びや自他のよさを味わわせる。（学期1回以上）

【体力向上】

①持久力を高めるため体育の授業の導入で短縄跳びや3分間走などを行う。

②長縄チャレンジ（**「1校1取組」運動**）

・体力アップシート活用率：目標60%

・スポコン広場登録学級数：目標6学級

【あいさつ・そうじ・自学自習】

①児童会を中心とした「あいさつ運動」を実施し、全校で実施し賞賛する。（学期1回）

②「さしすせそうじ」（さ）さっと（し）しずかに（す）すすんで（せ）せいいっぱいそうじを実施し、評価。（毎日）

③学年のメニューと時間に沿った家庭学習に取組学年毎に紹介の場を設ける。（学期1回）

基盤として大切にすること（本年度の重点）

【人権・同和教育】人権が尊重される「学習活動・人間関係・環境」をつくり、つながり合う児童を育成〔要綱 P　　～参照〕

【特別支援教育】支援学級と交流学級の連携を強化し、困難さのある児童の支援を協働で行う。〔要綱 P　　～参照〕

【キャリア教育】キャリアパスポートを活用し、自分のがんばりや伸びを味わわせる。〔要綱 P　　～参照〕